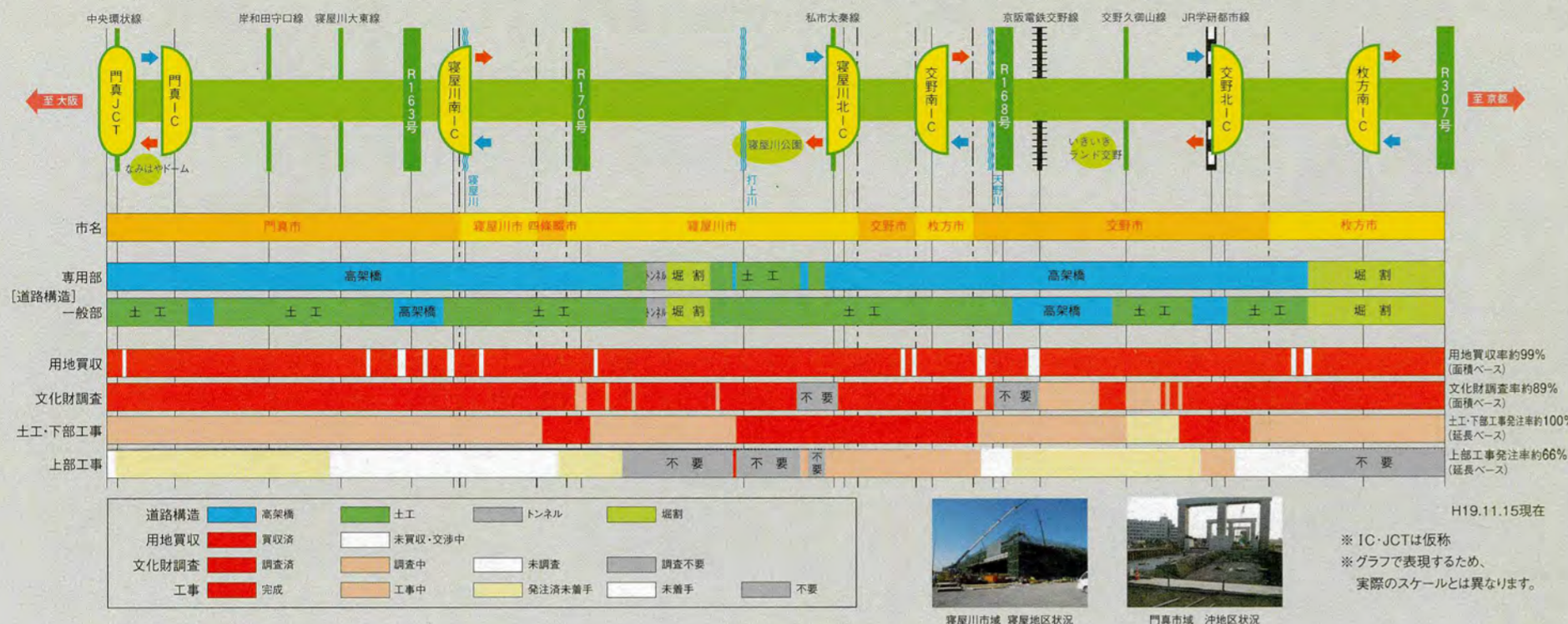


どこまでできた？

# グラフで見る第二京阪道路(緑立つ道)の進みぐあい (イメージ)



## 工事の進め方



※注山(土)を切り盛りする工事を「土工」と言います。

平成20年1月19日 阪神高速8号京都線(上烏羽~第二京阪) 開通記念

# ハイウェイウォーク & ファンランの開催

**日時** 平成20年1月12日(土) 9:30~16:00 (入場は15:00で終了)  
**会場** 阪神高速8号京都線(上烏羽~第二京阪)  
**アクセス** 京都市営地下鉄(烏丸線)または近鉄電車で「竹田駅」下車より徒歩約10分  
**会場出入口** 城南宮北出入口高架下(京都市伏見区竹田付近)

当日はハイウェイウォークを中心に多彩なイベントを実施!  
自由参加 イベント  
※ファンラン終了(12:30頃)までは城南宮北出入口以北のみ自由に歩けます。  
KBS京都ラジオ番組の公開生放送  
番組名「南かおりのHello Music 5&A」(12:00~15:30)  
主催/阪神高速道路株式会社 共催/京都新聞社 KBS京都

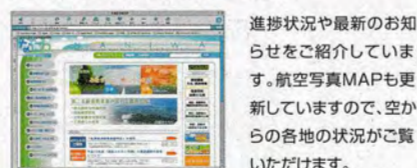
### 二度と走れない!! ファンラン参加者募集!

事前申込型イベント

参加資格 中学生以上の方で、健康な方。18歳以下の参加は、保護者の同意が必要です。  
コース・距離 阪神高速8号京都線 城南宮北出入口付近 スタート・ゴール約5km(折り返しコース)  
部門 ①中学生~39歳の男女 11:30スタート  
②40歳以上の男女 11:45スタート ※共に9:30受付開始  
定員 ①②部合計 1500名 ※先着順  
参加料 無料  
参加申込書 参加申込書を手入力いただき、平成19年12月20日(木)までに事務局へご応募ください。  
※申込いただいた個人情報は、大会運営以外の目的には使用いたしません。  
ハガキまたはFaxで「郵便番号、住所、氏名、希望部数、参加申込書希望」を明記の上、事務局へお送りください。郵便で「参加申込書」を送ります。また、事務局でもお申し込みができます。  
●ハガキの場合 / 〒602-8588 京都市上京区烏丸通一条下ル KBS京都プロジェクト「ハイウェイウォーク&ファンラン事務局」宛  
●Faxの場合 / 075-414-6253  
KBS京都プロジェクト「ハイウェイウォーク&ファンラン事務局」  
Tel.075-414-6311 ※平日9:00~17:00 (土日祝、12/31~1/4は休業)

お問合せ先 阪神高速に関する情報は、**阪神高速** ホームページをご覧ください。  
<http://www.hanshin-exp.co.jp/>

ホームページへのアクセスお待ちしております。  
<http://www.kkr.mlit.go.jp/naniwa/>  
国土交通省浪速国道事務所



「緑立つ道 構築中」のホームページもぜひご覧ください。  
このバナーが目印



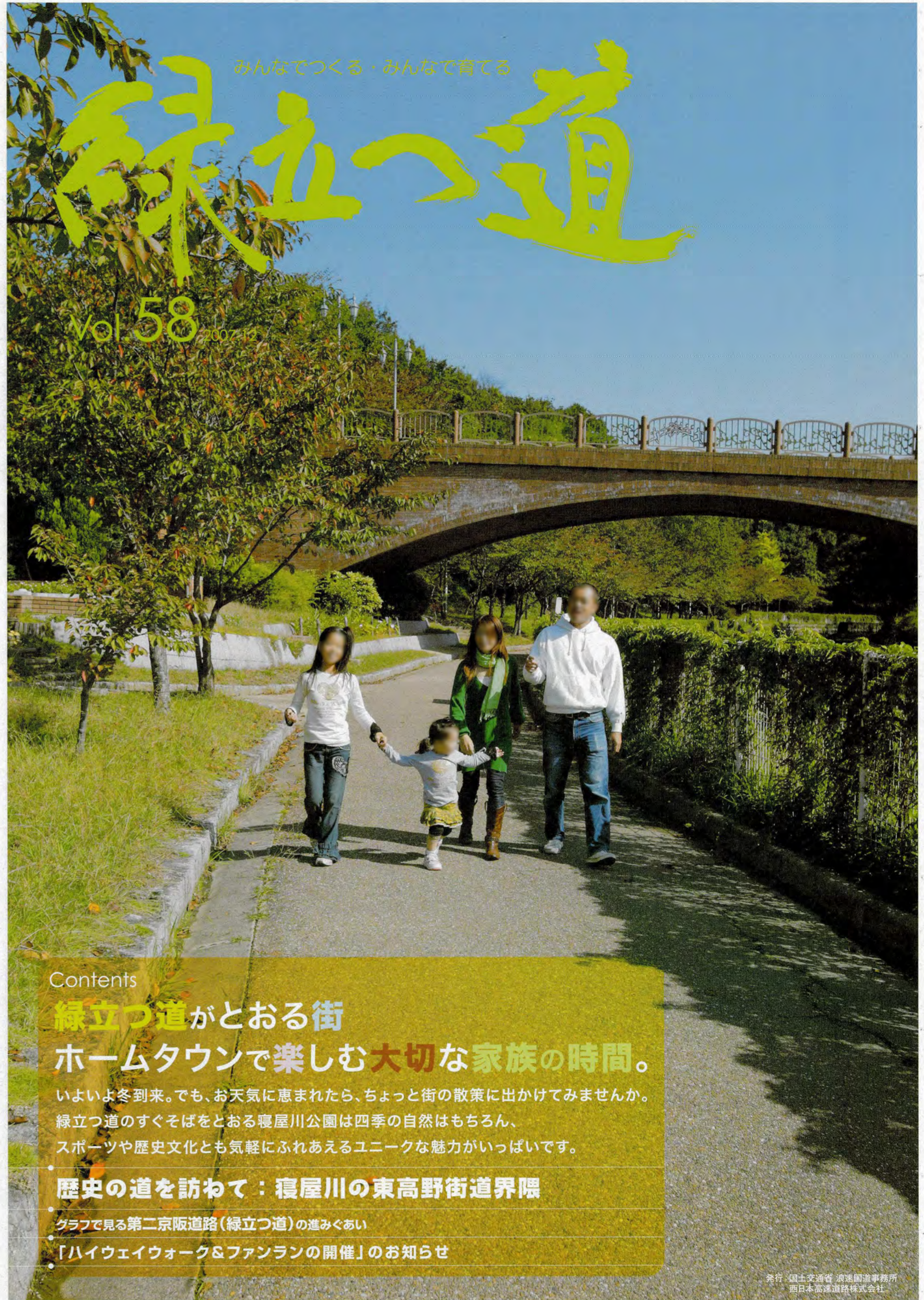
紙面だけでは紹介しきれなかった情報を掲載しています。バックナンバーも閲覧いただけます。  
高速道路の情報はこちらをご覧ください。  
<http://www.w-nexco.co.jp/>  
西日本高速道路株式会社

道路緊急ダイヤル 全国共通 電話番号 #9910  
道路の異常を発見したらお知らせ下さい  
落石 崖崩れ 落木 気象災害 穴ぼこ 踏切の閉鎖 など

### 「緑立つ道」はここで入手できます。

- 国土交通省 近畿地方整備局 浪速国道事務所  
枚方市南中環3-2-3  
電話:072-833-0261(代)
- 西日本高速道路株式会社 関西支社 枚方工事事務所  
枚方市東田宮2-6-1  
電話:072-846-2231(代)
- みちまちスクエアきた 大阪駅前第2ビル地下2階 (JR北新地駅改札口付近)  
電話:06-6342-4401
- みちまちスクエア長堀 クリスタ長堀 (地下鉄御堂筋線心斎橋駅付近)  
電話:06-6282-2010

バックナンバーのお問い合わせは 浪速国道事務所まで  
一部在庫がない号もあります。ご了承ください



Contents  
**緑立つ道**がとおる街  
ホームタウンで楽しむ**大切な家族の時間。**  
いよいよ冬到来。でも、お天気に恵まれたら、ちょっと街の散歩に出かけてみませんか。  
緑立つ道のすぐそばをとおる寝屋川公園は四季の自然はもちろん、スポーツや歴史文化とも気軽にふれあえるユニークな魅力がいっぱいです。  
**歴史の道を訪ねて：寝屋川の東高野街道界隈**  
グラフで見る第二京阪道路(緑立つ道)の進みぐあい  
「ハイウェイウォーク&ファンランの開催」のお知らせ

寝屋川市

緑立つ道とおる街



# ホームタウンで楽しむ大切な家族の時間。

自然豊かな広大な敷地、エリアごとに表情を変える寝屋川公園は、さまざまなスポーツ施設や歴史文化も備え、ユニークな魅力がいっぱいあります。今回登場いただくのは、寝屋川市にお住まいの地元読者モニターのファミリー。ホームタウンで過ごす休日にお話を伺いました。

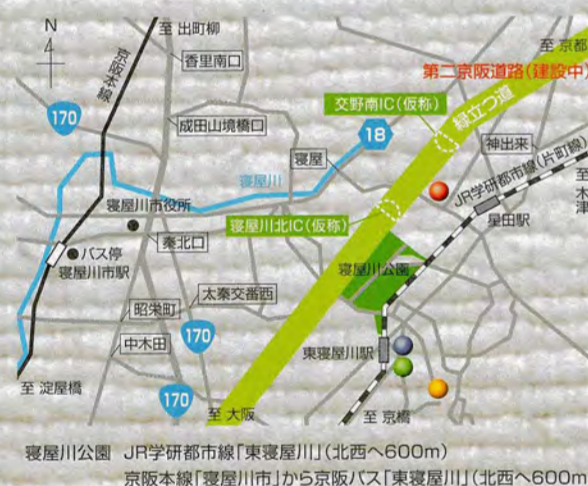
楽しみいっぱいの寝屋川公園  
ちょっと探索してみよう。

近 所の公園から海外旅行までどこでも気軽に出かけるといふ、お出かけ大好きファミリーの休日。この日は少し車を走らせて寝屋川公園へ。広い公園で思いのままに遊ぼうとみんな元気いっぱい。

最初はどこへ行く?何して遊ぶ?とワクワクの子供たち。あたたかな日差しに恵まれた小春日和、まずはお散歩しながら自然観察。ドングリを拾ったり、園内を流れる打上川の魚を眺めたり、たくさんの木々や川の様子が季節のうつろいを感じさせてくれます。おしゃべりしながら歩いていると、お父さんの「よ〜いドン!」で、いきなり駆けっこが始まりました。公園の中にある広い道だから思い切り走っても安心です。

公園で古墳を見つけよう!

ふれあいの丘の近くに、古墳時代後期(6世紀末から7世紀初め頃)に造られたと推定される「寝屋古墳」があるのをご存知ですか?横穴式石室の大きさが北河内内で最大と言われる貴重な歴史遺産を、ここで間近に見ることができます。



子供たちの笑顔がパワフルに活動するお父さんお母さんのエネルギー源。

遊び飽きないタフさは親ゆずり?  
好きなこといっぱい楽しんで。

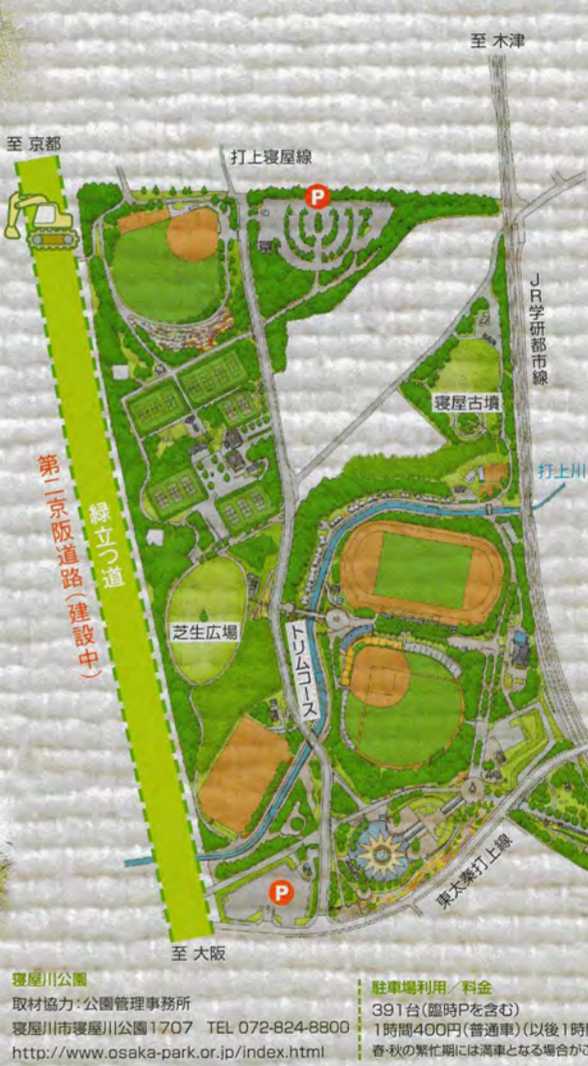
遊 具でしばらくはしゃいだ後は、見晴らしのいい芝生広場でちょっと休憩。でも子供たちはすぐに遊び道具を取り出して、行動再開です。大きな公園には、お弁当を持って出かけて長時間過ごすことも多いので、ボール、パドミントン、フリスビーなどみんなで遊べる道具も必需品とか。家族で過ごすかけがえのない時間、たっぷり遊びました。



帰りに、駐車場のすぐ横で工事が進む第二京阪道路(緑立つ道)を見ながら、「この道ができるとお母さんの実家がある福井県への帰省が便利になるんです」とお父さん。子供たちの成長とともに未来に向かうホームタウンを走りながら、車の中では毎年冬のお楽しみである福井でのスキーに思いを馳せて、楽しいおしゃべりが続きます。

公園の横に「緑立つ道」がおとるよ

いま寝屋川公園の西側では緑立つ道の建設工事がどんどん進んでいます。公園の少し高台にある芝生広場では、気候の良い時期に、家族や仲間が集まってバーベキューをする姿もたくさん。緑立つ道がとると、京都方面や大阪市内など各地からも来園しやすくなりますね。



寝屋川公園は、緑立つ道の「寝屋川北(C(仮称))」と「寝屋川南(C(仮称))」の間にあり、開通するとお出かけが便利になります。



お待ちかねの遊具でひと遊び  
ここではおとなも一緒に。

子供たちにとって大きな公園で一番の楽しみは、たくさんのおもちゃ。寝屋川公園には、子供だけではなく、おとなも軽い運動ができる遊具がいくつも揃っています。お姉さんがうんていに飛びつくと、小さな妹さんも腕を伸ばしてお父さんと一緒に練習開始。そしてお母さんも、何年ぶりかな?と腕試し。



海外で知り合って結婚したというご夫婦は、共に仕事をもち、子育てしながら留学生も受け入れて多忙な生活を長年続けているとか。それでも、子供と一緒にいる場所へ出かけたり地域活動への参加にも熱心なのは、この街が子供たちの大切なふるさとだから。多くの体験を通して素敵な思い出をたくさん作ってあげたいという気持ちから行動力をかき立てるそうです。

遊具で気軽にフィットネス

これから寒くなると、運動不足が気になります。公園内に、小さなお子さんからシニアまで体力づくりや目的にあわせた運動ができるスポーツコートがあり、ここで手軽に運動不足が解消できます。また、走りやすく整備された市道打上寝屋線や東太打上線の歩道はサイクリングやジョギングにもぴったりです。



歴史の道を訪ねて  
寝屋川の東高野街道界隈



時代とともに開発や整備が進む一方で、土地の歴史文化を大切に受け継いでいる寝屋川。東高野街道をはじめとする旧街道と数々の歴史の風景をたどってみました。

●鉢かづき姫伝説と寝屋長者

寝屋川市内の各所で、史跡の紹介や道案内役をしている鉢かづき姫は、古くからこの地に伝わるおとぎ話の主人公で、物語の舞台は室町時代につくられた「御伽草子(おとぎ草子)」に納められています。その後、江戸時代に加筆された「寝屋長者鉢記」という書物によって、物語の舞台に寝屋が記されました。山根街道沿いの寝屋長者屋敷跡とされる場所には公園が作られ、かつての街の想像図やこの物語が紹介されています。



寝屋村の長者である藤原実高の娘・初瀬姫は、14歳の時に臨終の際の母に鉢をかぶせられました。数々の不幸にあいながらに嫁に暮らし、中將の末子に見初められたものの周囲の反対にたくなく届けた時に鉢が取れ、ふたりはめでたく結ばれたのです。鉢のどれた姫は実に美しく、また鉢からはたくさんの金や宝物があふれ出て、幸せな生活を送ったとされています。

●かつての面影を残す旧街道

京の都と高野山をむすぶ重要なルートであった東高野街道をはじめ、いくつもの旧街道に、かつての街並の面影が残されています。



●人々の喉を潤した弘法井戸

東高野街道の道沿いにあるこの井戸は、古くから弘法井戸と呼ばれ親しまれてきました。小さいながらも、いくら日照りが続いても溢れることがなかったと伝えられています。寝屋川市内にはこの他にも弘法大師にまつわる井戸や像が点在し、往時のお大師信仰が偲ばれます。



●静かにたたずむ石宝殿古墳

弘法井戸から山手に向かい、高良神社の脇を抜けて山道に入ると、石宝殿古墳にたどり着きます。巨大な花崗岩をくりぬいて墓室が構成された極めて珍しい古墳は、国の指定史跡です。森林に囲われた静かな丘陵地でひっそりたたずむ古墳を眺めていると、市の中心部の喧嘩からどんと時代をさかのぼって、いにしへの昔にタイムトリップしてきたようです。

